

# グローバル通信

長崎県立口加高等学校グローバルコース 第9号 平成30年8月20日

## 1期生 オーストラリア語学研修 後編(ホームステイ)

7月24日(火)~29日(金) 学校交流 ⇄ ホームステイ先



### 生徒感想

○ホームステイをしていると、だんだん積極性が増してきた気がする。苦手だった意思伝達も少しずつできるようになった。ホストファミリーやマザーともだいぶ打ち解けて、本当の両親に思えて、残りの時間を考えると、ホームステイが短く思えた。最初は不安だったのに、そんな心配を忘れるくらい打ち解けることができ、自分にとってすごく良い成長だと感じた。

○お水が欲しかったのに、何となく返事したらジュースが出てきた。自分が思ったことはきちんと話さないと、相手に思いが伝わらずダメだと、改めて思った。

○日本人と違い、距離が近く、アイコンタクトとジェスチャーを多用することがわかった。初対面のホストファミリーに、ためらいや恥ずかしさから、うまく非言語コミュニケーションを活用することができなかった。もっと積極的に話しかけたい。

○なかなか会話を続けることができなかったが、何気ない会話から共通な趣味がわかり、そこから色々な話をすることができた。また、会話の中で、分からないことを伝えると、伝え方を変えてくれるので、理解できることが増えてきた。





## 生徒感想

○一週間がとても短く感じられた。最初は楽しみよりも不安が大きかったけど、帰ってきたときにはまた行きたいと思った。ずっとオーストラリアに住みたいと思った。

一日目はすごく緊張して、ずっと英語ばかりだったのですごく疲れた。でも、時間がたつにつれ、英語ばかりの生活に慣れることができた。食事の時やテレビを見ているとき、その日学校であったことを話すことができた。特にたくさん話したのは、四日目にホストマザーと二人で講演に散歩に行ったとき。日本の文化についてたくさん話すことができた。オーストラリアと日本の家の違いや食事の違いなど、たくさん話した。あまり上手な英語ではなかったけど、マザーは笑顔で聞いてくれて、簡単な単語で質問してくれて、とても助かった。

今回の研修で思ったことは、やはり英語が大切だということだ。単語だけで伝わると思っていたけど、文章で言わないと伝わらない子とも多くあった。また、伝えることはできて、相手が何を言っているのか聞き取れないと、意味がないとも思った。英語を聞いて相手の話を理解する力が大切なことに気づいた。もつと英語のレベルを上げられるように、日々の学習を大切にしたい。そして、いつか海外に行くときには、日本の文化をちゃんと伝えられるように、日本についても学びを深めたい。





7月29日(日) シドニー市内見学 (タロンガ動植物園 → オペラハウス)



※ 8月29日(水) 口加高校会議室にて体験発表会を実施します。  
お時間が許せば、是非ご参観ください。お待ちしております。

